

取り扱い説明書

品名 不正軽油判別機 “チェックマン” (デジタル式屈折率測定機)

型式 KC-100

この度はお買い上げ誠にありがとうございました。本品は軽油専用開発された商品です。他の用途へのご使用はお控えください。取り扱い説明書は大切に保管してください。

取り扱い上の注意

- 1) 水等で丸洗いしないで下さい。電池カバーは防水されていません。
- 2) 極度の温度変化を与えないで下さい。
- 3) 60度以上の燃料を測定しないで下さい。
- 4) 使用前、使用後はやわらかい布等で拭き取り、絶えずレンズを清潔に保って下さい。
- 5) レンズが汚れていますと誤作動の原因になります、中世洗剤等をつけた布で拭き取って下さい。
- 6) 直射日光下で使用するときはレンズカバーを閉じて測定して下さい。
- 7) 1日の使用前には室温約20度に30分以上置いた後、同温度の精水でリセットして下さい、測定の信頼性を高める重要な作業です。
- 8) 正確な測定をするためには燃料の温度と本機の温度を同じ条件で測定することが重要です。
- 9) 本機は測定器ですので取扱いは丁寧をお願いします。衝撃は絶対に与えないで下さい。
- 10) 表示データがおかしい時は電池を抜いて、一旦電源を落としてから測定して下さい。

取り扱い方法

1) 各部の名称

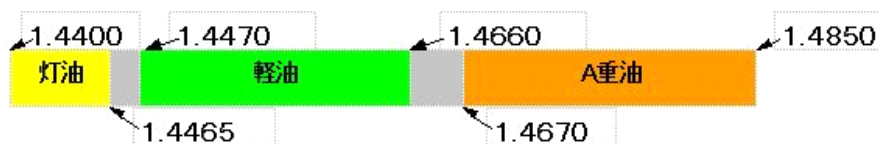


2) 使い方

- ① ご使用前に精水でリセットします、必ず約20度の室温内に本体、精水共30分以上置いてから行って下さい。
- ② 精水をレンズに数滴落としてから「スタート」ボタンを押し、「リセット」ボタンを“END”表示が出るまで押して続けて下さい。水の屈折率1.3330±0.0003が正しく表示されているかご確認し、再度「スタート」ボタンを押して、水の屈折率を測定し1.3330±0.0003が正しく表示されているかご確認下さい。(表示は点滅します)

- ③ 燃料は数滴落とし「スタート」ボタンを押して数値を読んで下さい。燃料が少ない場合は“LLL”が表示されます、“HHH”が表示される時は測定値が表示範囲を超えています、正しくリセットして下さい。
- ④ 燃料が不正燃料であれば、点滅で表示します。
- ⑤ 灯油、軽油、A重油の境目の燃料の場合、誤って点滅することがあります。レンズカバー裏の数値を参照して下さい
- ⑥ 表示画面に電池マークが出ましたら電池を交換して下さい。

3) 判別目盛り



1. 4470～1. 4630以外は点滅表示

燃料の種類によっては値が異なる場合があります。

4) 仕様

測定可能環境温度	5度～40度(温度補償つき)
表示目盛り範囲	1. 3330～1. 5318(20度 自動温度補正值)
精度 ±0. 0003	20度の精水でリセットした場合
表示温度精度	±1℃
電池寿命	単4アルカリ電池(3分後自動電源OFFつき)、約10000回

5) 付属品

スポイド、単4電池、ソフトケース 各1個

6) ご注意

リセットの際20度(水、本体共)で行わないと、数値に誤差が生じます。表示1. 3330±0. 0003をご確認下さい。

軽油を厳密に判別するには硫黄成分が10PPM以下であるかを調べる方法が確実です。

7) 製品保証

レンズ部以外はお買い上げ日より6ヶ月間です、但し使用方法の間違いによる故障については有償修理とします。お買い求めになられた販売店もしくは弊社までご相談下さい。

お問い合わせ先

635-0034 奈良県大和高田市東三倉堂町7-13
 三晃精機(株) サービス部 TEL 0745-52-0025
 FAX 0745-23-2732

改訂2015. 1